

# 決算説明会資料

## 2022年9月期 第2四半期

---

アクセルマーク株式会社（東証グロース:3624）  
2022年5月12日

## 目次

- 1 2022年9月期 2Q業績概要**
- 2 各事業の状況
- 3 2022年9月期 業績予想
- 4 今後の方針 & 見通しについて

# 1 2022年9月期 2Qサマリー

売上高

**675** 百万円  
(前四半期：639百万円)

営業利益

**6** 百万円  
(前四半期：▲5百万円)

当期純利益

**8** 百万円  
(前四半期：0百万円)

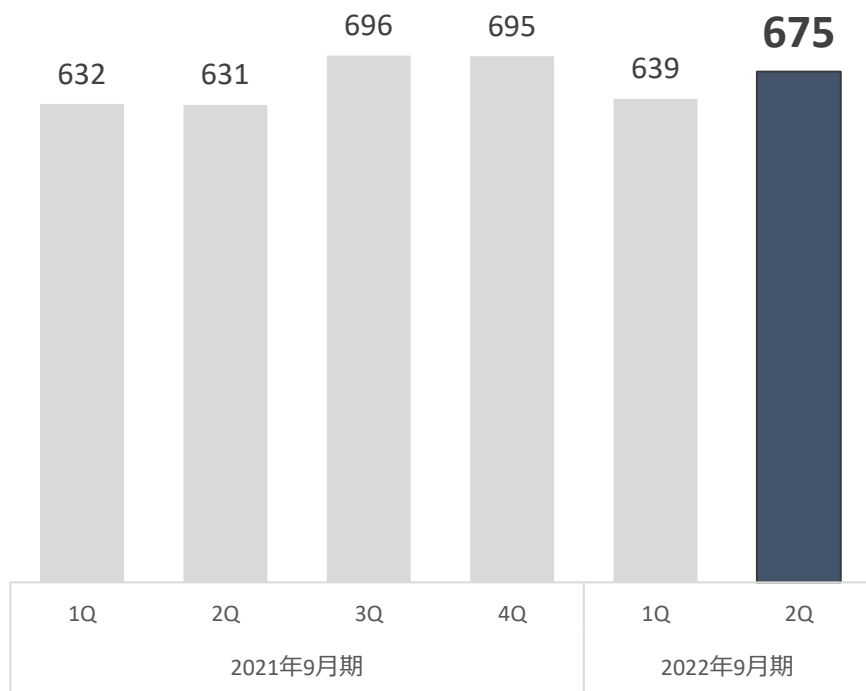
## □ 事業概況

- ・ 2022年9月期2Qは営業損益、当期純損益ともに黒字化
- ・ 広告事業デジタルマーケティング領域の「ECMARK」「トレーディングデスク」は四半期売上高として過去最高額を更新
- ・ 広告事業の更なる拡大のために投資を行い体制を強化
- ・ ブロックチェーン関連事業においては、協業先(IPホルダー、パートナー)とともに、企画開発を進行中

# 1 業績の四半期推移

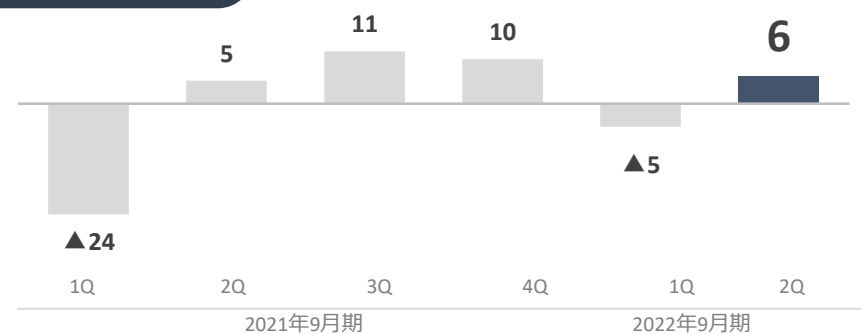
広告事業が堅調に推移し、QonQにおいて増収増益

## 売上高

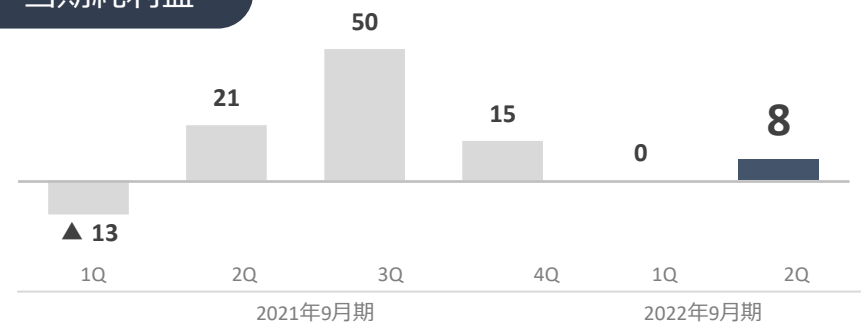


## 営業利益

単位：百万円

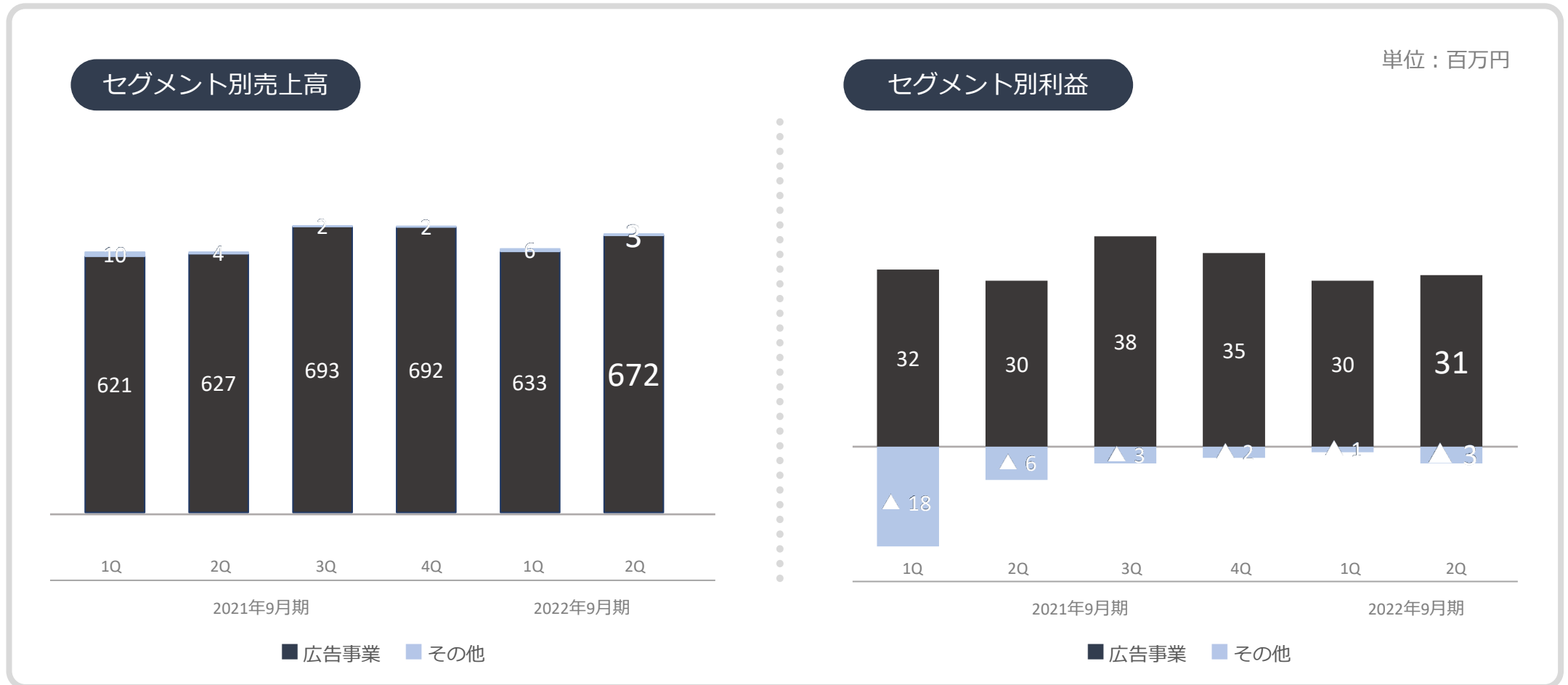


## 当期純利益



# 1 セグメント別の四半期推移

広告事業は、事業拡大のための投資を進めるも一定の収益を維持



# 1 損益計算書四半期推移

広告事業の事業拡大へ向けた投資等を行いつつも、全社費用の抑制を継続  
2022年9月期上期において、営業損益、当期純損益ともに黒字で着地

単位：百万円

	前期		当期	当期	QonQ 差異
	3Q	4Q	1Q	2Q	
<b>売上高</b>	696	695	639	<b>675</b>	+36
売上原価	613	617	566	596	+30
<b>売上総利益</b>	82	78	72	<b>79</b>	+7
販売費及び一般管理費	70	68	78	72	▲6
<b>営業利益</b>	11	10	▲5	<b>6</b>	+11
営業外収益	5	11	7	1	▲6
営業外費用	4	1	0	0	+0
<b>経常利益</b>	12	20	1	<b>8</b>	+7
特別利益	38	-	-	0	+0
特別損失	0	-	-	-	-
<b>税引前当期純利益</b>	50	20	1	<b>8</b>	+7
法人税等	▲0	4	1	▲0	▲1
<b>当期純利益</b>	50	15	0	<b>8</b>	+8

# 1 貸借対照表概要

当期純利益の黒字継続などにより純資産が増加

単位：百万円

	2021年 9月期 4Q末	2022年 9月期 2Q末
<b>流動資産</b>	1,520	<b>1,534</b>
現金及び預金	1,138	980
売掛金	326	339
その他	55	214
<b>固定資産</b>	190	<b>201</b>
有形固定資産	17	15
無形固定資産	2	1
投資その他の資産	171	184
<b>資産合計</b>	1,711	<b>1,735</b>
<b>自己資本比率</b>	40.1%	<b>44.7%</b>

	2021年 9月期 4Q末	2022年 9月期 2Q末
<b>流動負債</b>	306	<b>308</b>
買掛金	245	251
その他	60	56
<b>固定負債</b>	713	<b>646</b>
転換社債型新株予約権付社債	713	646
<b>負債合計</b>	1,019	<b>954</b>
資本金等	885	757
利益剰余金	▲194	8
新株予約権	5	5
その他	▲4	9
<b>純資産等合計</b>	691	<b>781</b>
<b>負債・純資産等合計</b>	1,711	<b>1,735</b>

## 目次

- 1 2022年9月期 2Q業績概要
- 2 各事業の状況**
- 3 2022年9月期 業績予想
- 4 今後の方針 & 見通しについて

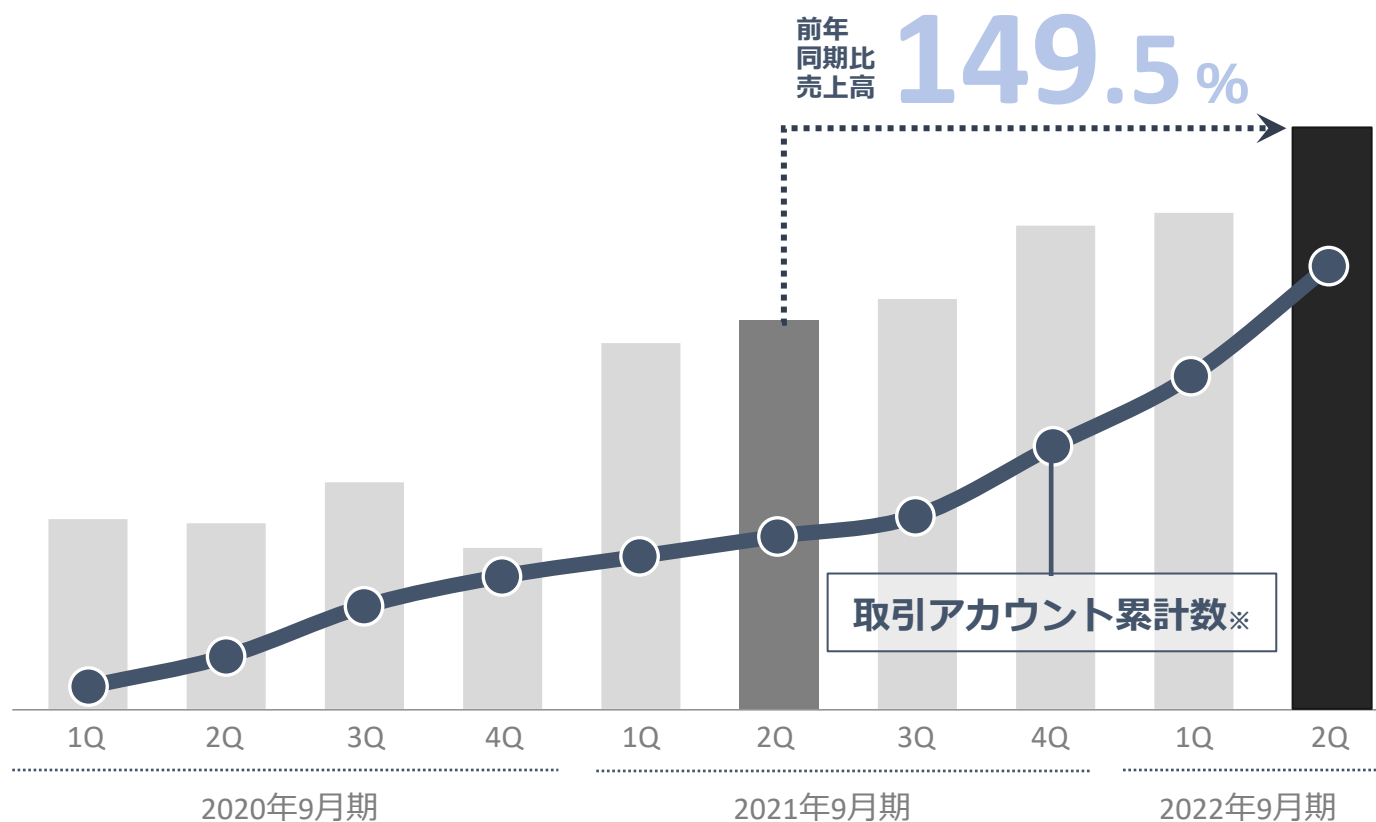


## 2 「デジタルマーケティング」領域 サービス拡大

EC関連サービスの利用拡大に伴う広告需要を取り込み、引き続き高い成長率を維持し、**四半期売上高として過去最高額を更新**  
**営業強化により新規取引先も増加傾向**

### デジタルマーケティング領域

- **EC MARK**  
 中小事業者に特化した  
 eコマース販売促進サービス
- **TRADING DESK**  
 広告運用代行サービス



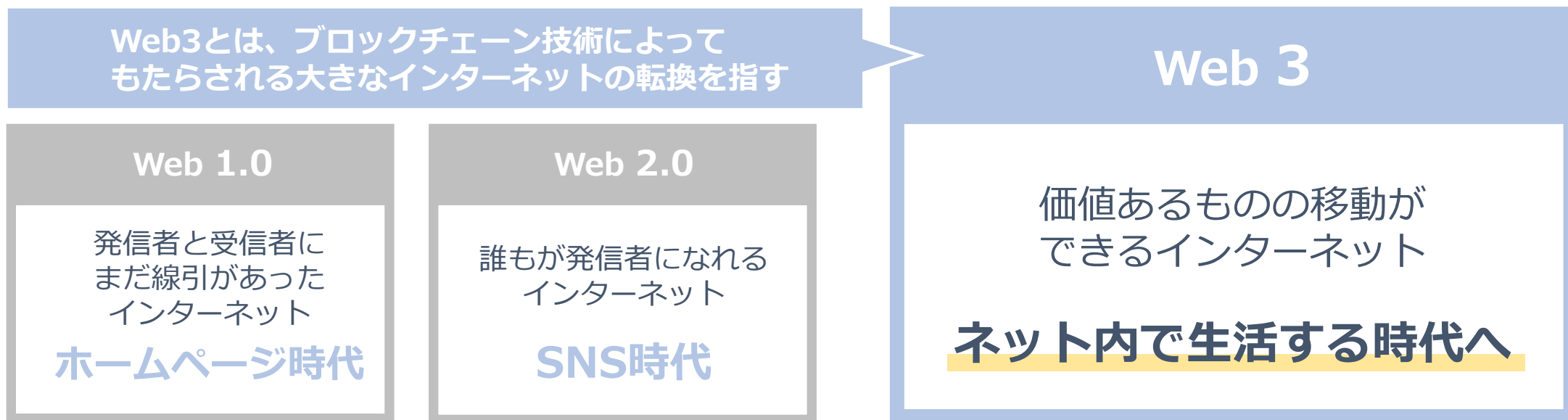
※2019年10月を0として2019年10月以降の新規取引先の累計

## 2 ブロックチェーン関連事業 Web3について

### Web3の到来により、インターネットを取り巻く環境は大きな変革期にある

ブロックチェーンの根幹を成す機能であるTrustless※により、暗号資産やNFTなどの資産性を持つとされるデータを信頼ある状態で管理することができる。これにより、ゲーム内アイテム等のデジタルデータに価値を与えることができるようになった。

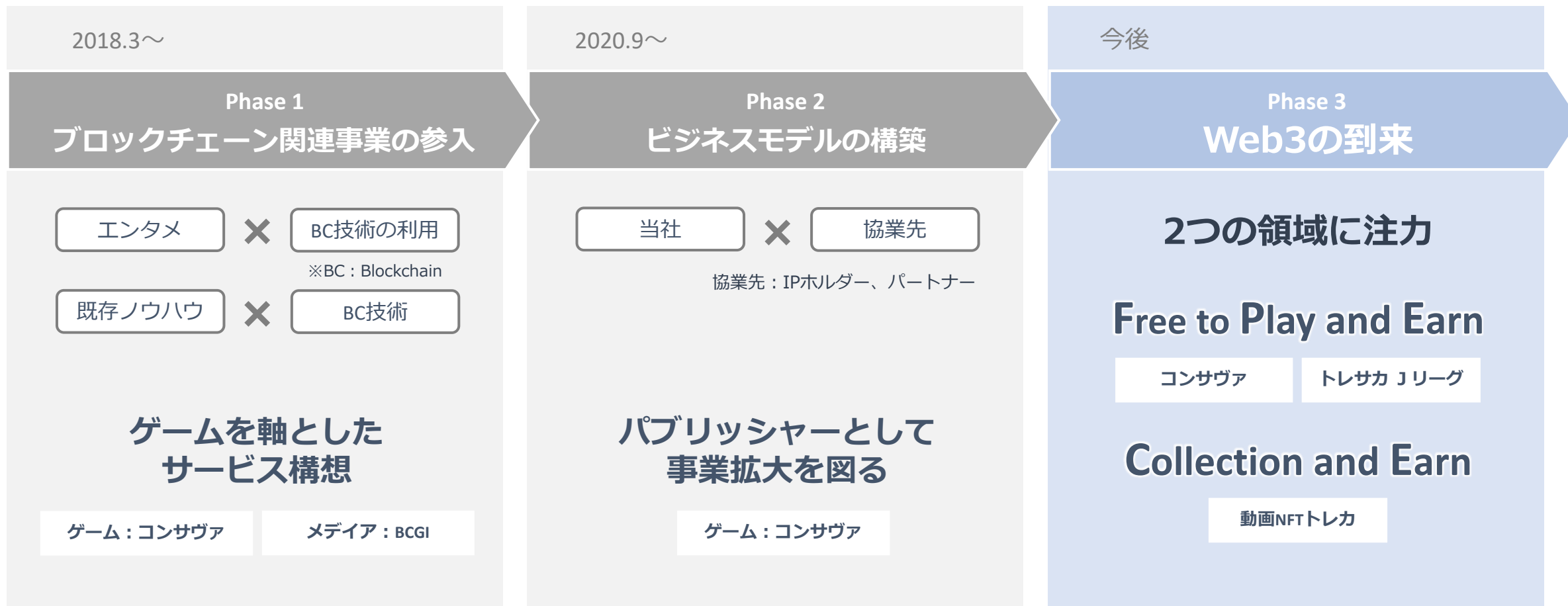
※Trustless・・・第三者認証や保証を得ることなくブロックチェーン参加者全てが検証を行っていく仕組み



当社

2019年に日本の上場企業としては初となる商用サービスをリリースし、業界の先駆者としてWeb3に取り組んでいます。

## 2 ブロックチェーン関連事業 今までの経緯～今後



### 動画NFTトレカ

NFT市場の急拡大とともに、求められるサービスの形も目まぐるしく変化を続けております。現在、市場動向に合わせて、より魅力的なサービスとなるよう、IPホルダー各社と協議を続けておりますが上記を踏まえ、今春にサービス開始を予定していた「動画NFTトレカ」は開始時期を変更いたします。

## 2 当社の目指すブロックチェーンゲームの方向性

# Free to Play and Earn (無料で始めて、楽しみながら稼ぐ)

※ NOT 稼ぐためにプレイする



### Free to Play 無料でゲームをプレイする

基本無料で遊ぶことができる。ゲームをより有利に進めたり、より楽しく遊ぶために、ゲーム内の課金システムにて収益を上げるビジネスモデル。

### Play to Earn 収益を得るためにプレイする

収益を得ることを目的にプレイする。海外では、ブロックチェーン技術を活用して、ユーザーが収益を得られるゲームが既にあり、新興国を中心に広まっている。

### Free to Play and Earn 無料で始めて、楽しみながら稼ぐ

目的に「楽しむ」が追加され、より多様な目的を持った人が遊ぶ世界が実現する。

## 2 『Jリーグ トレーディングサッカー』（略称：トレサカ Jリーグ）



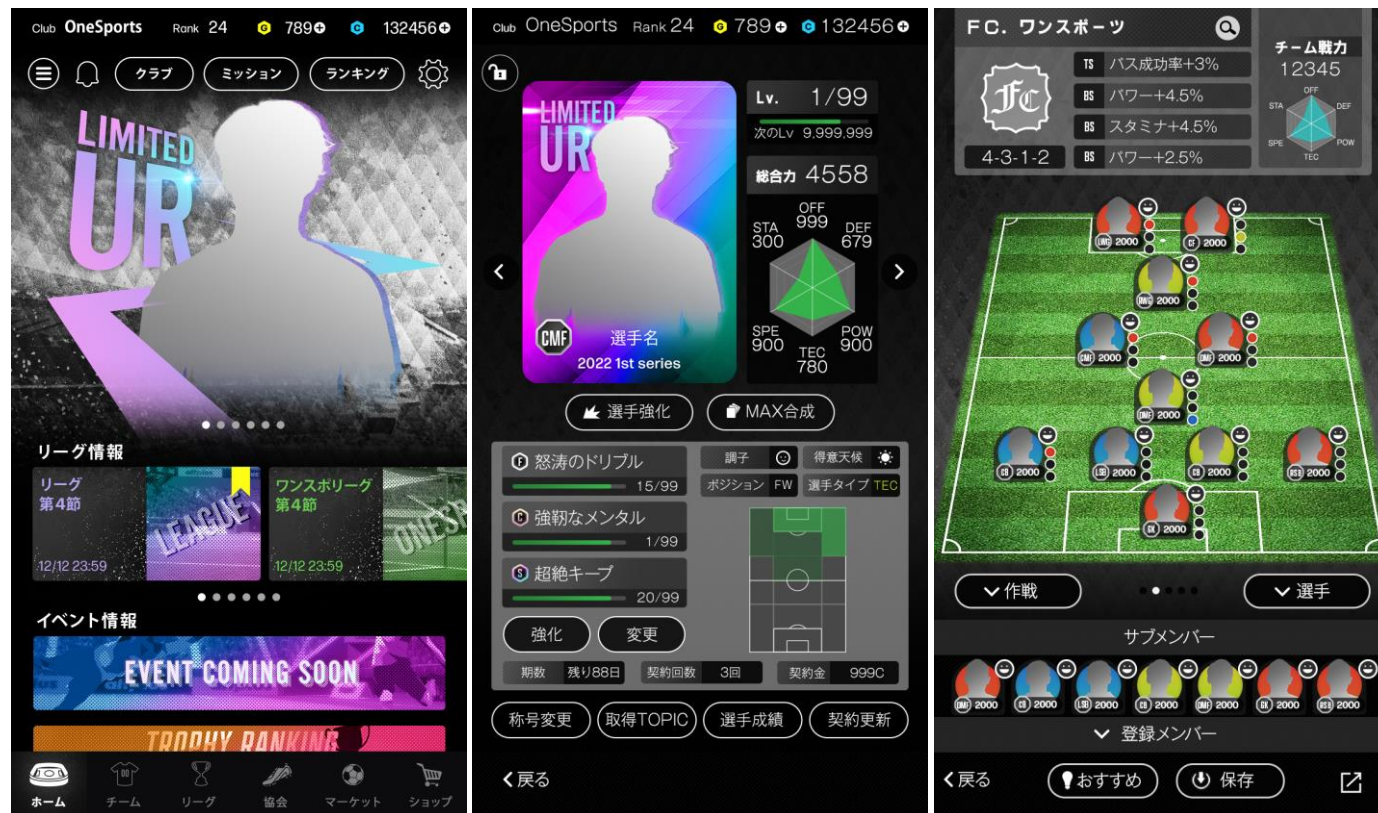
# 今夏のリリースに向けて、企画開発中



国内初NFTを活用したJリーグ  
オフィシャルライセンスゲーム

サッカーファンから初心者まで  
楽しめる本格的なサッカーゲーム。

Free to Play and Earnの  
ブロックチェーンゲームとして  
提供予定。



※画像は開発中画面であり、実際の仕様とは異なる場合があります。  
※本ゲームは株式会社OneSportsが公益社団法人日本プロサッカーリーグより商品化ライセンス許諾を受け商品企画しております。

## 目次

- 1 2022年9月期 2Q業績概要
- 2 各事業の状況
- 3 2022年9月期 業績予想**
- 4 今後の方針 & 見通しについて

### 3 2022年9月期 業績予想

#### 業績予想の修正を発表(2022年5月12日)

単位：百万円

	2022年9月期 通期 予想 (修正前)		2022年9月期 通期 予想 (修正後)		2021年9月期 通期 実績
	上限	下限	上限	下限	
売上高	3,400	3,000	3,034	2,584	2,655
営業利益	50	▲50	10	▲80	2
経常利益	51	▲49	16	▲74	41
当期純利益	42	▲51	13	▲75	74

#### □ 主な修正理由

- 広告事業において、
  - ・ 昨今の経済情勢などの影響によるグローバル企業(広告主)からの広告出稿の抑制
  - ・ 債権管理の健全化を図るため既存取引先の構成比率の見直し
- BC関連事業において、動画NFTトレーディングカードのサービス開始時期の見直し

※上記業績予想は、現時点において当社が入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

## 目次

- 1 2022年9月期 2Q業績概要
- 2 各事業の状況
- 3 2022年9月期 業績予想
- 4 今後の方針&見通しについて**



# 全社 「既存事業の収益拡大」と「新規事業の成長基盤構築」

## 既存事業

### ● 広告事業

マーケティング領域の  
プロダクト、ソリューション等の  
サービスを拡張させていくため  
投資を実行、  
引き続き収益事業として、  
事業拡大を推進していく

## 新規事業

### ● BC関連事業

ブロックチェーン/NFTを活用  
したプロジェクトへの出資等、  
他社とのアライアンス展開を実施

### ● IoTヘルスケア事業

Ascella社との取り組みに注力して、  
引き続きヘルスケア × IoT市場  
の新規事業開発を目指す

## 4 今後の見通しについて

広告事業による安定的な収益を向上させ  
今後の市場拡大にともなう成長を見込める  
ブロックチェーン関連事業およびIoTヘルスケア事業を推進していく



「楽しい」で世界をつなぐ



当資料はアクセルマーク株式会社が作成したものであり内容に関する一切の権利は当社に帰属しています。複写及び無断転載はご遠慮下さい。

当資料は当社の現在発行している、また将来発行する株式や債券等の保有を推奨することを目的に作成したものではありません。

また、当資料は当社が信頼できると判断した情報を参考に作成していますが、当社がその正確性を保証するものではなく、

事業計画数値に関しても今後変更される可能性があることをご了解下さい。

最新情報やお問い合わせは下記のコーポレートページよりお願いいたします。

<https://www.axelmark.co.jp/ir/>